

一般

平成23年度 事務事業評価表(平成22年度分に係る報告)

評価対象事務事業名	学校体育施設開放事業			事業コード	1655
担当課等	所属名	教育委員会 スポーツ振興課	担当係名		
	課長名	教育委員会事務局 スポーツ振興課	担当者名	教育委員会事務局 スポーツ振興課	電話番号

1. 事務事業の基本情報

総合計画体系	施策の柱	共に生き未来を創る教育・文化	コード 4	施策	生涯にわたり楽しめるスポーツ・レクリエーションライフの実現	コード 3
	基本事業	スポーツ・レクリエーション活動の充実	コード 1	関連予算 費目名	一般会計 10款 7項 1目 学校体育施設開放事業 (011-01)	
	特記事項					
事業期間	<input type="radio"/> 単年度 <input checked="" type="radio"/> 単年度繰返 <input type="radio"/> 期間限定複数年度			⇒ (開始年度 昭和49年度～)		
事務事業の概要	市内小中学校の体育施設を開放することで、市民誰もが生涯を通じて気軽にスポーツを楽しむことができる場所を提供することにより、豊かな生涯スポーツ社会の実現を目指すものである。					
根拠法令等	スポーツ振興法、盛岡市立学校施設の開放に関する規則					
この事務事業を開始したきっかけ(いつ頃どんな経緯で開始されたのか)						
スポーツ振興が国の施策として取り入れられたことに伴い、気軽にスポーツができる場所として既存の学校体育施設を活用する必要が生じたことから、昭和49年に規則を施行し、学校体育施設の開放を行うこととなった。						
この事務事業に対して関係者(市民、議会、事業対象者、利害関係等)からどのような意見・要望が寄せられているか						
夜間照明施設の整備・新設について、未設置の中学校区の住民から早期に設置するよう強く要望されており、地区懇談会や市議会においても早期設置に向けて予算措置するよう、幾度となく要望されている。また、既存の団体利用が多いため、新規団体の利用が困難との声が市民から寄せられており、公平・平等な利用体制の構築が求められている。						
事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令)はどうか。今後の見通しはどうか						
広く事業の周知が図られ、毎年多くの団体が利用するようになり、希望どおりの利用が困難な状況がうかがわれる。						

2. 事務事業の実施状況(Do)

①対象 (誰を、何を対象としているのか)	3歳以上の市民	⇒	②対象指標 (対象の大きさを示す指標)	A. 3歳以上の市民 B. C.	単位 人 単位 単位
③手段 (事務事業の内容、やり方、手順)	22年度実績(22年度に行った主な活動) 学校体育施設(体育館、校庭等)の開放 23年度計画(23年度に計画している主な活動) ・夜間照明施設の未設置地区における 設置予算措置要望を引き続き行う ・新規団体の利用可能な体制の構築を 検討する	⇒	④活動指標 (事務事業の活動量を示す指標)	A. 施設の利用者数 B. 施設の開放日数(延べ) C.	単位 人 単位 日 単位 単位
⑤意図 (この事業により対象をどのように変えるのか)	学校体育施設の管理運営を円滑に行い、誰でも気軽にスポーツができる場所として学校体育施設を開放し、スポーツを生活の中に取り込みやすい環境を作る。	⇒	⑥成果指標 (意図の達成度を示す指標)	A. 1日あたりの利用人数 【指標の性格: <input checked="" type="radio"/> 上げる <input type="radio"/> 下げる <input type="radio"/> 維持する】 B. 【指標の性格: <input type="radio"/> 上げる <input type="radio"/> 下げる <input type="radio"/> 維持する】 C. 【指標の性格: <input type="radio"/> 上げる <input type="radio"/> 下げる <input type="radio"/> 維持する】	単位 人 単位 単位
⑦結果 (上位基本事業の意図: 上位の基本事業にどのように貢献するか)	参加する機会が提供され、多くの市民が参加できる	⇒	⑧上位成果指標 (上位基本事業の成果指標)	市の事業数(単位: 件) 事業参加者数(単位: 人)	

2. 事務事業の実施状況(続き)

⑨事務事業の各種指標の実績及び目標値

区分	指標名	単位	20 年度実績	21 年度実績	22 年度計画	22 年度実績	23 年度計画	24 年度計画	目標年度 目標値
対象 指標A	3歳以上の市民	人	297,592	284,340	284,340	285,672	285,672	285,672	26年度 285,672
対象 指標B									年度
対象 指標C									年度
活動 指標A	施設の利用者数	人	692,476	683,149	690,000	697,963	728,500	740,250	26年度 775,500
活動 指標B	施設の開放日数(延べ)	日	21,468	22,304	22,350	23,529	23,500	23,500	26年度 23,500
活動 指標C									年度
成果 指標A	1日あたりの利用人数	人	32.2	30.6	31.0	29.7	31.0	31.5	26年度 33.0
成果 指標B									年度
成果 指標C									年度

⑩事務事業に係る事業費

区分	指標名	単位	20 年度実績	21 年度実績	22 年度計画	22 年度実績	23 年度計画	24 年度計画	*****
事業費	A	千円	8,275	7,641	7,826				*****
財源 内訳	④国	千円							*****
	⑤県	千円							*****
	⑥地方債	千円							*****
	⑦一般財源	千円	8,275	7,641	7,826	0	0	0	*****
	⑧その他	千円							*****
	合計(④~⑧)(=A)	千円	8,275	7,641	7,826				*****
	延べ業務時間数	時間							*****
	職員人件費(B)(臨時職員賃金は、事務費に含む)	千円	0	0	0	0	0	0	*****
	トータルコスト(A)+(B)	千円	8,275	7,641	7,826	0	0	0	*****

3. 事務事業の評価(See)

必要性評価	① 施策体系との整合性 この事務事業の意図は、結果(政策体系)に結びついていますか？	<input type="radio"/> 見直す余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 結びついている	理由: 市民の健全な発達と明るく豊かな市民生活の形成に寄与しており、生涯スポーツの推進のために大きな役割を果たしている。
	② 公共関与の妥当性 市がやるべき事業ですか？ 税金を使って達成する目的ですか？	<input type="radio"/> 見直す余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 妥当である	理由: ↳ 「妥当」とする理由: <input checked="" type="radio"/> 法定事務である <input type="radio"/> 内部管理事務である <input type="radio"/> その他
	③ 対象の妥当性 対象の設定は現状のままでいいですか？ 広げられませんか？ また絞らなくてよいですか？	<input type="radio"/> 拡大または絞る余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 現状で妥当である	理由: ↳ 「妥当」とする理由: <input checked="" type="radio"/> 法定事務である <input type="radio"/> 内部管理事務である <input type="radio"/> その他
	④ 意図の妥当性 意図(何を狙っているのか)を絞ったり拡大したりして、成果向上できませんか？	<input type="radio"/> 拡大または絞ることができる ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 現状で妥当である	理由: ↳ 「妥当」とする理由: <input checked="" type="radio"/> 法定事務である <input type="radio"/> その他
有効性評価	⑤ 成果の向上余地 成果がもっと向上する余地はありますか？	<input checked="" type="radio"/> 向上余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input type="radio"/> 向上余地がない	その内容: 夜間照明施設の設置について、市内中学校区に設置する計画になっているが、未設置の中学校区も多数あることから、地元住民からも設置の要望が多い。スポーツに親しむ環境の整備が進むことにより、生涯スポーツ社会の実現に拍車がかかるものとする。
	⑥ 廃止・休止の影響 事業を廃止・休止した場合、施策の成果に及ぼす影響はありますか？	<input type="radio"/> 影響がない ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 影響がある	その内容: スポーツに親しむ機会の減少につながり、市民一人ひとりが生涯にわたりスポーツを楽しめる生涯スポーツ社会の実現に支障をきたす。
	⑦ 類似事務事業との関係 類似の事務事業(国、県、市の内部、民間)はありますか？	<input type="radio"/> 類似事業がある <input checked="" type="radio"/> 類似事業がない	事業名: _____ ※類似事業がある場合、その事務事業と統廃合又は連携を図ることにより成果向上はできませんか？ 統廃合・連携検討 <input type="radio"/> できる ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input type="radio"/> できない 理由:
効率性評価	⑧ 事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できる余地はありますか？	<input type="radio"/> 削減余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 削減できない	理由: 当該事業は、各学校年間10万円の運営費で行っており、長年の使用により劣化した夜間照明施設等の修繕も計画的に実施できない状況である。
	⑨ 人件費の削減余地 成果を下げずに人件費(延べ業務時間数)を削減する余地はありますか？	<input type="radio"/> 削減余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 削減できない	理由: 当該事業の運営は、学校開放運営委員会に委託しており、既に事務委譲された業務である。
公平性評価	⑩ 受益機会の適正化余地 受益機会の適正化余地はありますか？	<input checked="" type="radio"/> 適正化余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input type="radio"/> 公平・公正である <input type="radio"/> 特定の受益者はいない	その内容: 既存団体の利用が多いため、新規団体の利用が困難であることから改善の要望がある。
	⑪ 費用負担の適正化余地 受益者の費用負担の適正化余地はありますか？	<input type="radio"/> 適正化余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input type="radio"/> 公平・公正である <input checked="" type="radio"/> 特定の受益者はいない	その内容:

4. 事務事業の改革案(Plan)

改革／改善方向	<p>①改善の方向性(この事務事業をどう変えていくか、廃止や拡充、事業方式改善など) ※複数ある場合は、代替案その1, 代替案その2とすること 限られた施設数のなかで、適正かつ効率的な利用を目指すとともに、夜間照明設備の整備等により利用環境の改善を図る必要がある。</p> <p>②改革, 改善を実現していく際に想定される問題点は何ですか? それをどう克服していきますか? (関連部門や全庁的な調整の必要性, トップへの要望も含む) 夜間照明設備の整備は、相当な金額の財源確保が必要であり、現在、整備について総合計画に位置づけ検討を進めることとしている。また、適正な利用について、改めて実態を調査したうえで、問題点を抽出し関係団体等と改善に向けた協議を行う必要がある。</p>
---------	--

5. 課長意見

一次評価	<p>(1)一次評価者としての評価結果</p> <p>① 必要性 ● 妥当 ○ 見直し余地あり :</p> <p>② 有効性 ○ 妥当 ● 見直し余地あり :</p> <p>③ 効率性 ● 妥当 ○ 見直し余地あり :</p> <p>④ 公平性 ● 妥当 ○ 見直し余地あり :</p>	<p>(2)全体総括(振り返り, 反省点)</p> <p>学校体育施設の利用者が増加し、利用要望に応じられない状況でもあり、事業の対象となる学校を増やすほか、夜間照明設備を計画的に整備する必要がある。</p>										
今後の方向性と改革改善案	<p>(3)今後の事務の方向性(改革改善案)</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td><input type="checkbox"/> 終了</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 継続</td> <td rowspan="3" style="font-size: 2em; vertical-align: middle;">→</td> <td><input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 廃止</td> <td><input type="checkbox"/> 休止</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 改革改善を行う</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td><input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携</td> </tr> </table> <p style="text-align: center; margin-top: 20px;">↓</p> <p>方向付けの理由と改革改善の内容</p> <p>施設の利用者が増加していることから事業を継続する必要がある。平成23年度に繫小学校で新に事業を開始するほか、夜間照明設備の整備について、総合計画に位置づけ検討を進める。</p>		<input type="checkbox"/> 終了	<input checked="" type="checkbox"/> 継続	→	<input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> 休止	<input checked="" type="checkbox"/> 改革改善を行う			<input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携
<input type="checkbox"/> 終了	<input checked="" type="checkbox"/> 継続	→	<input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)									
<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> 休止		<input checked="" type="checkbox"/> 改革改善を行う									
			<input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携									